### 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第7回)開催結果の概要

1. 日時:平成30年10月24日(水)13:30~15:00

2. 場所: 2号館6階7号会議室

3. 出席委員:会長 藤井 堅 広島大学大学院工学研究科特任教授

委員 河合 研至 広島大学大学院工学研究科教授

委員 石井 義裕 広島工業大学工学部環境土木工学科教授

委員 大本 和則 弁護士

委員 塚井 誠人 広島大学大学院工学研究科准教授

4. 議事次第

添付資料のとおり

5. 審査対象工事・業務一覧 添付資料のとおり

6. 審議における主な意見の概要

#### 【工事審査】

- ○全体説明
  - ・特になし
- ○個別説明

〈島根県警察機動隊電気設備工事〉

- ・工事概要について質問あり
- →質問内容について回答
- ・総合評価概要について質問あり
- →質問内容について回答

〈島根県警察機動隊機械設備工事〉

- ・工事概要について質問あり
- →質問内容について回答

〈東広島バイパス海田高架橋第13鋼下部工事〉

- ・工事概要について質問あり
- →質問内容について回答

審査対象工事について了承された

#### ○開札後整理

- 〈静間仁摩道路逢浜川橋 P C 上部工事〉
- 〈倉敷立体船穂高架橋PC上部その4工事〉
- 〈倉敷立体船穂高架橋PC上部その5工事〉
- 〈松江法務総合仮庁舎工事〉
- ・特になし

〈小田川付替濁水処理設備設置工事〉

- ・内容について質問あり
- →質問について回答

〈海保大国際交流センターエレベーター設備工事〉

- ・内容について質問あり
- →質問について回答

#### 【業務審査】

案件無し

一以上一

日 時: 平成30年10月24日(水) 13:30~

場 所: 2号館6階7号会議室

# 平成30年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第7回)

## 議事次第

- 1. 開 会
- 2. 挨 拶
- 3. 議事

## 【工事関係】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明
- 3) 開札後整理

【業務関係】※今回対象案件無し

4. 閉 会

#### 【 審査対象工事一覧表 総括表 】

#### 【 公告前審査 総括表 】

#### ◆公告前審査(評価項目・加算点の審査)・・・・・3件

【施工能力評価型(I型)】(施工体制確認型)

工種	工事名	施工体制評価点 +加算点の合計
_ :=	_· •	70~
電気設備	Lまねけん けいさつきどうたい 島根県警察機動隊電気設備工事	0
暖冷房衛生設備	Lまatth はいさつきどうたい 島根県警察機動隊機械設備工事	0
鋼橋上部	ひがしひろしま 東広島バイパス海田高架橋第13鋼下部工事	0
計		3

#### ◆入札前審査(技術提案等の審査)······O件

【 入札前審査 総括表 】

【 開札後整理 総括表 】

#### ◆開札後整理・・・・・・・7件

【技術提案評価型(S型)】(施工体制確認型)

工種	工事名	施工体制評価点 +加算点の合計		評価項目(技術提案)	
<b>一</b> 作	스 <del></del>	90~	総合的コスト縮減	工事目的物の性能・機能等	社会的要請への対応
PC	しずま にま おうはまがわばし 静間仁摩道路逢浜川橋PC上部工事	0		橋梁上部工の品質・耐久性向上に 関する施工計画	工事中の安全管理に関する施工計画
<b>=</b> ⊥		- 1		•	

【施工能力評価型(I型)】(施工体制確認型)

工種	工事名	施工体制評価点 +加算点の合計	施工計画
		70~	
PC	(GLE AND	0	横締めに対する施工上配慮すべき事項(PCケーブルの施工、PC鋼材の緊張、グラウトの施工)
PC	くらしき 合敷立体船穂高架橋PC上部その5工事【一括審査B工事】	0	横締めに対する施工上配慮すべき事項(PCケーブルの施工、PC鋼材の緊張、グラウトの施工)
機械設備	が出川付替濁水処理設備設置工事	0	凝集沈殿槽(シックナ)の据付における出来形・品質管理について(凝集沈殿槽(シックナ)の据付レベルの管理について)
暖冷房衛生設備	ひろしました 思いなしま 広島 西税務署 空調設備改修工事	0	機器の据付けに関する施工計画
建築	まつえ ほうむ そうごうかりちょうしゃ 松江法務総合仮庁舎工事	0	コンクリート工事に関する施工計画
÷1		_	

#### 【チャレンジ型】(施工体制確認型)

工種	工事名	施工体制評価点 +加算点の合計 40~
機械設備	かいほだいこくさいこうりゅう 海保大国際交流センターエレベーター設備工事	0
計		1

#### ◆第7回総合評価審査委員会 第一部会 公告前審査対象工事一覧 【施工能力評価型 I 型】(施工体制確認型)

			審査対象部会	t									入札 方式	á	総合評	価	施工	①施:	工体制評	西点		施コ	計画							施工創	治等							
事務所 No. 所名	区分		評価項目・加算点の審査	_	<b>포</b> 즉	事 名		本官・分任官別	工事種別	ランカ 別	事概要		万式 W T O	+	方 地元企業活用促進型式 施工体制確認型	不誠実な行為における減点項目	施工体制評価点+加算点(①+②)	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性	品質確保の実効性	加算点の合計②	①施工計	工事内容を	合計	ア)同種工事の施工経験	ウルドカード制度)の表彰	(2)オ)下請企業の表彰 工題歴長工事施工団体表彰又は安全管	定業力有用な新技術の活用の分有用な新技術の活用	ラ ク現場担当技術者の配置計画	ケ技能者の従事計画出地域精通度・貢献度	サール・サール・サール・サール・サール・サール・サール・サール・サール・サール・	シシステムの取り組み状況	3ア 同種工事の施工経験直 1 対 5 ( こ 4 月 4	予()過去の工事成績 ア()過去の工事成績 ()優秀建設技術者表彰又は	石工 の取り組みの)継続教育(CPD)	カオ配置予定技術者の資格	台計	備考
1	営繕	技術・評価課	0 -	島根電気		察機動工事	動隊																															
2	営繕	技術·評価課	0 -	島根機械		察機動工事	動隊																															
広島国道事務所	道路	道路工事課	0 -	海田	高架	イパス 橋 :部エ																																

#### ◆第7回総合評価審査委員会 第一部会 開札後整理工事一覧 【技術提案評価型S型】(施工体制確認型)

		審査対象部会							入札 方式	総合	評価	施工体	①施:	工体制評	西点			①##	技術提案 術提案 評価内		1				②企:	その他・	h笙	施工	能力等	2	D置 3 宁 坛/	お老の針+	笙	
事務所名	区 分 局担当課	回対価項目・加算点の審査	工事	名	本官・分任官別	ランク 別	工事概要	公告時期(月)		総合評価方式	不誠実	1体制評価点+加算点(①+②)	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性	品質確保の実効性	加算点の合計②	評価内	容1 加算点	評価項目	容2 加算点	合計	ア同種工事の施工経験	イ)過去の工事成績 ウ(ゴールドカード制度)の表彰	工安全管理優良請負者表彰)優良工事施工団体表彰又は	オート請企業の表彰	(1) 11 に 「を行う 15 円 1 円 1 円 1 円 1 円 1 円 1 円 1 円 1 円 1	y/)現場担当技術者の配置計画	ケ技能者の従事計画	り也成有重要、意味を	)品質管理・環境マネージメント 一の 工経験	を	一	付か    付か  配置予定技術者の資格	備考
松江国道事務所	道路工事課	11 3	静間仁摩道 別橋PC上音	<sup>83/4±8/6</sup> 路逢浜 『工事	ブレストレスト・コンクリート	梁	本工事は、一般国道9号静間・仁原 道路のうち、島根県大田市五十猛 地内におけるPC上部工事である。 【逢浜川橋】 PC3径間連続ラーメン箱桁橋 L=225m(59m+105m+59m)	4	一般競争入札		0 -	90.0	30.0	15.0	15.0	60.0	橋部品久上す工 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	48.0	エの管関施画 事中全にる計画	12.0	60.0													

#### ◆第7回総合評価審査委員会 第一部会 開札後整理工事一覧 【施工能力評価型 I 型】(施工体制確認型)

			象	査対 部会 (回)											入札 方式		総合語		施工	①施	工体制評	価点		施工						②企業	の能力	]等	施工能	力等	[3	配置予	定技術	所者の能 エ)	<b>上力等</b>		
No.	務所	区制当部	司担当課	施加工	Ι	事名	3	本官・分任官別	1 ンク	租別	Ι	事 概	要	公告時期(月)	W T O	彩合評価方式	地元企業活用促進型	施工体制確認型 不誠実な行為における減点項目	体制評価点+加算点(①+②)	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性	品質確保の実効性	加算点の合計②	求める内容	工事内容を	合計	ア同種工事の施工経験	ウルドカード制度)の表彰	関者表彰	力有用な新技術の活用	)「司に「友行)を司	(O)   IB	つ支能量の発展十回の対象をでは、	活用		司鍾工事の施工圣倹過去の工事成績	安全管理優良請優秀建設技術者表	継続教育(CPD)	才配置予定技術者の資格	合計	備考
1	岡山国道事務所	道路	- 各 工 事		会 倉敷立 橋PCよ 事			本官	-	橋梁工	本工事は、一般国道 倉敷市船穂町船穂地 ある。 【船穂高楽橋]PC8名 L=167.3m (支間長:19.52m+19. 19.57m+20.75m+20.	也内にお を間連約 .57m+19	きプレテンションT桁橋 9.57m+19.57m	5	— 第	文 ( I 型 )	- (	0 0	70.0	30.0	15.0	15.0	40.0	横対 横 が に に に に に に に に に に に に に	可否	-	6.0 7.0	) 1.0	4.0	1.0		1.	0		8.	.0 8.0	3.0	1.0		40.0	一括審査Aエ事
2	岡山国道事務所	道路	各 工 2 事	4	倉敷立· 橋PC上 事			本官	-	橋梁工事	本工事は、一般国道 倉敷市船穂町船穂地 ある。 【船穂高架橋】PC7名 L=139.3m (支間長:15.37m+19.5 19.57m+19.57m+19.5	也内にお を間連編 .57m+19	まプレテンションT桁橋	5	— 岩	ー 投競争入礼 施工能力評価型(I型)	_ (	0 0	70.0	30.0	15.0	15.0		横対上で 横対上で が に に に に に に に に に に に に に	可否	-	6.0 7.0	) 1.0	4.0	1.0		1.	0		8.	.0 8.0	3.0	1.0		40.0	一括審査Bエ事
3	岡山河川事務所	河川間部	Ī	4	小田川 理設備			格根記備	<b>送</b> 龙之前		一級河川高梁川水系 発生する貯水池の濱 処理設備を新設する		の付替工事に伴い を目的として、濁水	6	一角竞争艺术	競 <b>手</b> 人	- 0	0 0	70.0	30.0	15.0	15.0	40.0	凝集沈かけのは はいかける はいかける はいない はいない はいない はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	可否	-	7.0 7.0	)	4.0	1.0		1.	0		8.	.0 8.0	3.0	1.0		40.0	
4	本局		析 • 平 西	5	松江法、仮庁舎、			本質	A又はB	営繕	1仮店保保 保険 保険 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	き造 2,857.6 2,857.6 2,857.6 2,857.6 2,3 4,備平 1.6 1.6 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5	認定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	6				0	70.0	30.0	15.0	15.0	40.0	コンク リート男 事に関施 エ計画	可/否		5.0 5.0		3.0	1.0		1.	0 5.0		8.	.0 8.0	3.0	1.0		40.0	

# ◆第7回総合評価審査委員会 第一部会 開札後整理工事一覧 【施工能力評価型Ⅱ型】(施工体制確認型)

	巴土月					1 \ NI		L.L. ib.	I MEE I	HILL .																																
			19th 400	客查対 常部会										<u> </u>	1	総合評価		施 工	①施工	体制評	<b>画点</b>			計画					- O	# 0.4	<i>//</i> -		施工能	力等		(A) 2		-H4-	z o At	L htt-	1	
No.	事務所名	区担当部	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(回) 施工能		I i	事 名	3	本官・分任官別	工事種別	ランク 別	重列工事概要	公告時期(月)			地元企業活用促進型	不滅実 は行為こおける咸点頂目	<b>上体制評価点+加算点(①+②)</b>	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性	品質確保の実効性	加算点の合計②	①施工計	工事内容を	アに移コヨのがコ糸彫	1) 司重に下り施に至険	ウドカード制度)の表彰	工優良請負者表彰	オート請企業の表彰	<u>学力</u> 有用な新技術の活用	ビア) 青級と奄工支術の舌用 ク現場担当技術者の配置計画	ケ技能者の従事計画	コ地域精通度・貢献度	サ)地元企業活用	シシステムの取り組み状況)品質管理・環境マネージメント	ア同種工事の施工経験	記 イ過去の工事成績	正力 安全管里を見青負背長ジャン の取り組み の取り組み	育)継続教育(CPD) 配力配置予定技術者の資格	カー ( ) 配置予定技術者の近隣地域で	合計	備考
1	本局	技術·評価部	fi ·	5	海センエエ	ター ベーク			本官	機械設備工事	_ 答	本工事は、海上保安大学校の宿泊研修棟の新築に伴う エレベーター設備工事を行うものである。 1)宿泊研修棟 動構造階数:鉄筋コンクリート造 6階建 日本建物規模:延べ両積 1.972.21㎡ 芸 1.12 新設一式 区分:ローブ式(普及型)機械室なし1基 定員(積載量):13人乗り(900kg) 速度:60m/min 停止箇所:6箇所停止(1~6階)	6	一般競争入札	施工能力評価型(チャレンジ型)	-00	5	40.0	30.0	15.0	15.0	10.0			1.	0 1.0							2.0		1.0 2	2.0	1.0	1.0	0	1.0	10.0	